

	豊 橋 日 独 協 会 Japanisch-Deutsche Gesellschaft Region Toyohashi 愛知県豊橋市駅前大通一丁目 55 番地 サラタワー サラエナジー株式会社 秘書室内 (〒440-8531)	[TEL] 0532-51-1205 [FAX] 0532-51-1274 [URL] https://www.jdg-toyohashi.com/ [E-Mail] jdtoyo@chubugas.co.jp
---	--	--

2023 年 3 月 31 日 現在

役 員	会 長：神野 吾郎 副 会 長：松井 孝悦、安達 眞啓、柿原ヤヨイ、大塩啓太郎、西島 豊 事務総長：伊藤 幸雄 事務次長：小野 全子 事務局長：福田 裕之 監 事：近藤 崇、近藤 信彦 顧 問：浅井 由崇（豊橋市長）	 会長 神野 吾郎
会 員	法人会員 49 社、個人会員 157 名、学生会員 4 名	
年会費	法人 20,000 円、個人 5,000 円、家族（2 名）8,000 円、学生 1,000 円	
設立年	平成 3 年（1991 年）5 月 8 日	

《 2022 年度 主な活動 》

2022 年 5 月 30 日（月）

●「豊橋日独協会 年次総会 & 懇親会」

於）ホテルアークリッシュ豊橋（出席者：85 名+Online12 名）
 コロナ禍のため、総会はオンライン併用にて開催。2021 年度事業報告並びに収支決算報告、2022 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）、役員人事（案）、青少年交流委員長代行等について審議を行い、いずれも承認された。
 総会終了後、3 年ぶりの開催となる懇親会がスタート。個別プレート方式にて提供された美味しい料理やドイツビールを楽しみながら和やかな雰囲気では会員同士の歓談が行われた。会の中頃、本年 4 月に来豊された豊橋技術科学大学のドイツ人留学生 6 名の紹介が行われたあと、ステージイベントとして網膜色素変性症でご自身も目が見えない「視覚障害者団体 さくらんぼ」代表の柳田知可さんによるギターに弾き語りが行われた。ご長男による知可さんの経歴紹介のあと、一青窈さんの「ハナミズキ」、中島みゆきさんの「糸」、オリジナル曲の「ありがとう」などが披露され、会場は拍手の渦に包まれた。



2022 年 6 月 12 日（日）

●「第 20 回高等学校エコカーレース総合大会」共催

於）ユタカ自動車学校 豊橋校

3 年ぶりの開催。エコハイ A、エコハイ B、オープンクラスを設置。自作の電気自動車により規定時間内での走行距離を争う競技大会。12 校 23 チームが参加。東三河からは、豊橋工科高校定時制、豊川工科高校、三谷水産高校が出場し、いずれも上位に入賞した。



2022 年 7 月 18 日（月・祝）

●「豊橋みなとフェスティバル 2022」

於）豊橋港、カモメリア周辺（参加者：18 名）

3 年ぶりの開催。会員交流委員会が主体となってブース出展し、その場で焼いたドイツウインナーと地元の野菜をふんだんに盛り合わせたホットドックと白・黒ドイツビールの販売を行った。併せて、らくがき帳やノートが貰えるお子さま向けの「サッカーゲーム」を企画し、来場者に楽しんでいただいた。



2022 年 8 月 11 日（木・祝）～8 月 12 日（金）

●「日本とドイツ・絆コンサート 2022 in 石巻」
於）宮城県石巻市（参加者：4 名＋有志の皆さま）

日本とドイツで活躍しているクラシックの音楽家 5 人の方々にご協力いただき、アンサンブルコンサートを開催した。当協会から西島副会長を含む 4 名と現地合流の有志の方々が参加し、コンサートの準備や運営補助などのサポート役を担った。昨年整備された大川小学校を訪問し、震災の恐ろしさ、教訓を心に刻んだ。



2022 年 10 月 1 日（土）

「豊橋日独協会 設立 30 周年記念事業」
●「設立 30 周年記念 ゴルフコンペ」
於）東海カントリークラブ（参加者：18 名）

当日は快晴で絶好のゴルフ日和となった。神野会長はじめ、松井副会長、西島副会長ら総勢 18 名と過去最多の参加者で行われた。ラウンド終了後の表彰式では、神野会長より挨拶、並びに各賞の賞品が授与され、最後に松井副会長に締めめの言葉をいただいた。



2022 年 10 月 6 日（木）

●「ドイツ統一記念日レセプション」
於）コンラッド大阪（参加者：神野会長ご夫妻）

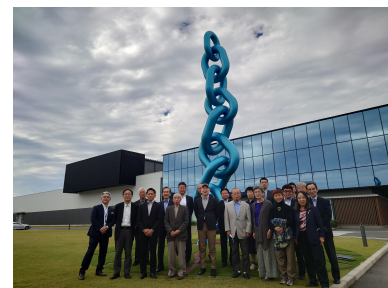
大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館の主催行事。マルティン・エバーツ総領事ご夫妻をはじめ、ドイツ総領事館関係者、日独協会関係者と懇親を深めた。



2022 年 10 月 18 日（火）

●「オーエスジー株式会社 企業視察会」
於）オーエスジー株式会社 NEO 新城工場（参加者：19 名）

当協会の常任理事である神谷部長のプレゼンテーション、記念撮影のあと、最新のワークスペース、新旧の工場内の視察を通じて、日々進化する DX 企業の現場を目の当たりにした。工場内の社員食堂で種類豊富な昼食をいただき、参加者は大満足の様子だった。クロージングでは、参加者から多くの質問が出され、関心の高さを感じた。



2022 年 11 月 6 日（日）

●「とよはしインターナショナルフェスティバル 2022」
於）emCAMPUS 2 階 インターナショナルスペース、他

「平和・交流・共生のまち」をテーマに、国際交流を楽しむフェスティバル。当協会の 2021 年度の活動内容をまとめたパネルを作成し、会場に展示。豊橋市民並びに在住外国人の方々にご覧いただいた。



2022 年 11 月 23 日（水・祝）

【豊橋日独協会 設立 30 周年記念事業】
●「日独ユースネットワークの集い」
於）ホテルアークリッシュ豊橋（出席者：20～30 名）

9 時 15 分より、「日独ユースネットワーク」（東京）の皆様のご協力により、パネルディスカッション『日独交流の活動をより魅力的にする』を開催。日独交流の課題に対する各種取り組みについてディスカッションが行われ、次のステップに向けた宣言がパネラーより発表された。



2022 年 11 月 23 日（水・祝）

【豊橋日独協会 設立 30 周年記念事業】

●「設立 30 周年記念式典」

於）ホテルアークリッシュ豊橋（出席者：134 名）

11 時 00 分より、「設立 30 周年記念式典」を開催。豊橋交響樂團による両国国歌演奏、30 周年活動内容紹介 DVD 上映のあと、神野会長による主催者挨拶、ドイツ大使館のクラウス・フィーチェ首席公使、全国日独協会連合会の袖岡一明事務局長、豊橋市の浅井由崇市長によるご祝辞、ドイツ関係者からの計 5 本のビデオレター（①ドイツ連邦共和国ヴォルフスブルグ市：デニス・ヴァイルマン市長、②ドイツ連邦共和国ライプツィヒ市：クレメンス・シュルケ経済担当市長、③独日協会ブラウンシュヴァイク・パイネ・ヴォルフスブルグ地域：パローグ・クラウス・輝子名誉会長、④独日協会ブラウンシュヴァイク・パイネ・ヴォルフスブルグ地域：トビウス・ブラウンスベルガー会長、⑤ライプツィヒ独日協会：ロイ・リヒター会長）が披露され、最後に豊橋交響樂團によるドイツ音楽が演奏され、盛会のうちに幕を閉じた。



2022 年 11 月 23 日（水・祝）

【豊橋日独協会 設立 30 周年記念事業】

●「設立 30 周年記念パーティー」

於）ホテルアークリッシュ豊橋（出席者：130 名）

記念式典終了後、12 時 00 分より、「設立 30 周年記念パーティー」を開催。松井副会長の主催者挨拶のあと、根本幸典衆議院議員よりご祝辞をいただき、石川日独協会の楠根重和名誉会長の乾杯にて開宴となった。

当協会会員をはじめ、各地日独協会、地元関係者ら多くの出席者が集い、ジャズ演奏が行われるなか、美味しい料理と飲物を楽しみながら、思い思いの交流が図られた。

最後に、西島副会長による中締め挨拶で幕を閉じた。



2022 年 11 月 23 日（水・祝）

【豊橋日独協会 設立 30 周年記念事業】

●「ドイツ映画上映会」

於）ホテルアークリッシュ豊橋（出席者：84 名）

記念パーティー終了後、13 時 40 分より、サッカーを題材としたドイツ映画『コッホ先生と僕らの革命』の上映会を開催した。



2022 年 12 月 24 日（土）

●「クリスマス・シュタムティッシュ」 於）ピアホール「独逸」（参加者：45 名…会員 30 名、新規 14 名、ドイツ人 1 名）

恒例のクリスマスイベントは規模を縮小し、月例会「シュタムティッシュ」の特別例会として開催。『さだ まさしくバンド』による昭和歌謡ライブを目玉に“大人のクリスマス”を演出するとともに、お正月に家族で楽しめるテーブルゲームなどが当たる「ビンゴ大会」を行い、会場は大いに盛り上がった。



2023 年 1 月 30 日（月） ● 「2023 年 新年会」 於）ホテルアークリッシュ豊橋（参加者：63 名） コロナ禍を考慮し、オープニングイベントは中止とした。冒頭、神野会長の挨拶、浅井市長の来賓挨拶のあと、今年の年男・年女を代表して、伊藤事務総長並びにドイツ人留学生の乾杯でスタート。「お楽しみ抽選会」や「あひるのダンス」で会場は大いに盛り上がり、西島副会長のスピーチでお開きとなった。	
2023 年 1 月 29 日（日）～2 月 26 日（日）の週末土・日曜日 ● 「第 21 回とよはしまちなかスロータウン映画祭」 於）穂の国とよはし芸術劇場「PLAT」 2 月 25 日（土）上映のドイツ映画「クレッシェンド・音楽の架け橋」に協賛。協賛特典のチケット 10 枚は、2023 年新年会の「お楽しみ抽選会」の賞品に利用。	
2023 年 2 月 16 日（木） ● 「ドイツ連邦議会労働社会委員会 視察対応」 於）西島株式会社、東京庵（参加者：7 名＋当協会他 3 名） ドイツ国会議員 9 名（代表団長：SPD 党ベルント・リュッツェル議員）、大使館・領事館関係者 5 名を含む総勢 14 名が来豊され、少子高齢化社会における日本企業の取組みを視察するため、西島株式会社を視察された。その後、東京庵（豊川店）にて天ぷらうどんを食べられ、次の目的地に向かわれた。	
2023 年 2 月 24 日（金） ● 「独日協会トリアー、ヨハン・アウバート会長一行来豊」 於）ホテルアークリッシュ豊橋（参加者：14 名＋当協会 2 名） 独日協会トリアーのヨハン・アウバート会長一行 7 名が来豊され、昼食をとりながら、青少年交流事業を中心に意見交換会を開催した。アウバート会長から、トリアーで行われる「ホームステイ&青少年スポーツキャンプ」への参加などが提案された。今後も、両国・両地域の交流機会を設けていくことを確認し合った。	
● 設立 30 周年記念ドイツ視察団（計画中） ドイツ側は 9～11 月にかけて交代で休暇を取得する習慣があるため、「6 月開催がベスト」との結論に達する。「2023 年 6 月」の開催を想定して神野会長のスケジュールを確認したが、その時期の参加は難しい状況であり、今後早期に開催時期を確定し、ドイツ側との折衝をスタートさせる。	
● シュタムティッシュ（毎月 1 回開催、於：ビアホール「独逸」） 会員交流、来豊されたドイツからのお客さまの接遇、新規入会希望者との懇談の場。月例会会場のビアホール「独逸」の営業再開を契機に、感染防止対策を講じた上で本年 4 月から再開。各月とも 20 名程の参加者が集った。なお、第 7・8 波による急激な感染拡大状況を鑑み、8・9・1 月は中止とした。	
● ドイツ語教室（上級・中級ドイツ語教室） コロナ禍のため、今年度は春季（4 月 9 日から 7 月 16 日までの毎週土曜日、11 時 00 分～12 時 30 分、延べ 11 回、参加者 7 名）のみ開催し、秋季は中止とした。	
● 常任理事会、委員長会議 「常任理事会」（4・9・2 月の年間 3 回、オンライン併用）、「委員長会議」（年間 4 回）を開催し、当協会の事業計画、事業予算、役員人事、設立 30 周年記念事業等について審議・打合せを行った。	
【2022 年度に中止・延期となった主な事業】 2022 年 7 月 27 日～30 日 「豊橋青少年オーケストラキャンプ」後援 2022 年 8 月 「フォルクスワーゲン工場見学ツアー」 2022 年 8～9 月 「ドイツ関連講演会」 2022 年度中 「豊橋日独協会 日帰りバスツアー」、「シュタイナー教育 講演会」	